



# 男子、厨房に入らざる

「男子厨房に入るべからず」はもう古すぎる!? 最近は進んで台所に立つ男性も多いようです。地元で見かける「男の料理」、その奮闘ぶり取材しました。

## ●宝塚男性料理クラブ 講座終了後も続けたいと結成

川西市、宝塚市、三田市、猪名川町、豊能町の公民館や女性センター、保健福祉施設などの公共施設で、「男の料理」をテーマにした講座を開催するようになった。その目的は本格的な家事習得、健康づくり、趣味と多岐にわたっている。「家事としての男の料理講座」「男子、厨房に入らざる」をテーマにした講座の開催は、3回連続講座は初めての試みだった。宝塚市では、昨年3月、宝塚市



メニューは「貝類のサラダ仕立て」「ほうれん草のクリームスープ」「牛フィレ肉とシャインピニオンのパイ包み焼き」の3品。包丁さばきも鮮やかに料理ができあがっていきます。(宝塚ホテルで)

た(宝塚市立女性センター)所長塩崎美和子さん) この参加者が、講座終了後も料理を続けたいと結成したのが「宝塚男性料理クラブ」です。

## ●ゆうゆうクラス 趣味的楽しみ求め、本格派教室も

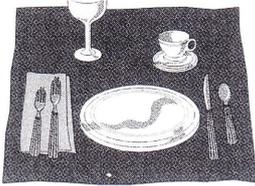


「ゆうゆうクラス」開始する手前、ゆうゆうクラス(写真)は、宝塚市立女性センターで開講中。講師は、宝塚市立女性センターの塩崎美和子さん。

本格派の料理教室も人気のよう。宝塚ホテルでは、2年前から男性対象の料理教室「ゆうゆうクラス」を開催。月2回、同ホテルの総料理長をはじめとするスタッフを講師に、料理を中心とした料理を学びます。「募集時には予想以上の反響があり、空き待ちが出たほど。趣味的な楽しみを求めている方も多くいる」と、同ホテル販売推進部・甚野雅也(さん)。

## ●料理介しヨコのつながり

「家事としての料理」、趣味的な料理、どちらにも楽しめる。宝塚市立女性センターで開講中。講師は、宝塚市立女性センターの塩崎美和子さん。



宝塚市立女性センターで開講中。講師は、宝塚市立女性センターの塩崎美和子さん。

### 地域交流の手助けに

「お父さんの料理」は、地域交流にも役立つ。宝塚市立女性センターで開講中。講師は、宝塚市立女性センターの塩崎美和子さん。



「リビング新聞」配布無用の方ご連絡ください  
配布については、リビングフロント北阪神 06(6857)1192  
紙面については、サンケイリビング新聞社 06(6343)3430

「宝塚男性料理クラブ」は、宝塚市立女性センターで開講中。講師は、宝塚市立女性センターの塩崎美和子さん。

見たもん勝ち! 21世紀メディアケーブルテレビ。おもしろ、楽しく、新しい、お茶の間メディア、J-COM

月額3,500円 ※税別(1台) 0120-089-344 J-COM関西 宝塚川西局 http://www.jcom.co.jp